

風邪にも負けず！！



↑熱心に映画会のポスターを作製中。↓病棟ではラジオ体操が行われている。(大内写す)



毎年この時期になると聞こえてくるのは「ごほっ、ごほっ！へっくしょん！」という音。一度風邪が蔓延してしまつと、つぎからつぎへと、まるで伝言ゲームのようにまわつていく。今年も残念ながら、当院でも風邪の症状で幾人かの患者様が寝込んでしまわれた。特に今年には天皇陛下も患った肺炎が大変危険とされ、たから、全国の病院関係者はひやひやものであつたに違いない。たかが風邪ではない。風邪は万病のもとと昔から言うから、少しの熱やせきで

も看護士さんたちはびくつとするのである。ある病棟では、風邪の蔓延のせいで一時期リハビリが自粛され皆が息を潜めるような生活を余儀なくされた。それでも、患者様の気力はすごい。互いに励ましあい、この難を乗り越えた。今では、「風邪に負けない」といわんばかりに、リハビリに精をだす姿が見られている。もちろん、健康第一、無理は禁物。だが「病は氣から」という言葉もある。はりのある気持ちで、風邪を吹き飛ばすと信じてたい。今後も、患者様が元気にリハビリを出来るよう願つてやまない。

リハビリ、元気に再開

ふじの

ときどき変わる新聞名…今月は…

発案者 本館患者様

第11号

2011年12月号

ホームページでも見られるようになりましした！

編集後記：…太陽と北風の話のように、温かい言葉は人の心をとかります。リハビリではどんな立派な資格や技術よりも優しい気持ちが大切…。と思いますが、これが難しい…(苦笑)。

本誌リハビリ新聞がふじの温泉病院ホームページでも見られるようになりましした。編集をしている身としては嬉しいような身が引きしまるような複雑な心境です。でも、リハビリ課にとっては自らの活動を皆様に知って頂くまたとないチャンス！初心を忘れず、リハビリテーションの現場を楽しく伝えていきたいと思つていきます。尚、この新聞は毎月初旬に発行されます。そして、病院のところどころに張り出されてあります。ぜひインターネットで「ふじの温泉病院」から検索して頂き、トップページにあるリハビリ新聞にいますぐアクセス！よろしくお願い致します。

2011年12月現在図書室

本の冊数は **2942冊**

来場者は **786名**です。

皆様の寄贈により図書室は運営されています。感謝します。

図書の寄贈はリハビリ(本7)大内までお願い致します。

ふじの温泉病院

検索

いますぐ検索！

月刊本館リハビリテーション新聞編集：本館作業療法課 編集担当：大内 協力：行事運営の患者様方
この新聞は本館各病棟、本館作業療法室、職員食堂、本館3階受付、運営スタッフ、今月のこの人に合計10枚配布しています。